

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	本田技研工業株式会社	事業所名	埼玉製作所狭山工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	輸送会社選定時にISO14001保有を入札条件として設定		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
02	モーダルシフトの推進	四日市港、横浜大黒埠頭間を船輸送で実施／MISSモーダルシフト パナソニック製バッテリー モーダルシフトによるCo2削減		○	○	○
()						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	生販物流部製品物流室で一括管理／物流施策に依る2次輸送のCO2把握		○	○	○
()						
04	積載率の向上	荷姿設定及び荷姿改善等の取組み展開実施継続		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	内外装品リターンブルケース化と軽量化展開継続		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	荷量計算の上、最大効率輸送を実施継続		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	事前に物量を計算し高効率輸送展開を実施継続	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	車両新規購入時に目安として確認項目として設定	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	発注時に搬入時間、場所を指定	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	適量な発注推進	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	無線等により情報共有し回避ルートの指示展開	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	輸入コンテナを輸出部品用コンテナへ活用	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	待機場所の設定／巡回実施による路上停車撲滅の取組み	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

《 １ 大規模荷主 》

事業者名	本田技研工業株式会社	事業所名	埼玉製作所小川工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	輸送会社選定時にISO14001保有を入札条件として設定		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					
02	モーダルシフトの推進	四日市港、横浜大黒埠頭間を船輸送で実施／MISSモーダルシフトパナソニック製バッテリーモーダルシフトによるCo2削減		○	○	○
()						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	生販物流部製品物流室で一括管理／物流施策に依る2次輸送のCO2把握		○	○	○
()						
04	積載率の向上	荷姿設定及び荷姿改善等の取組み展開実施継続		○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上					
04	積載率の向上	内外装品リターナブルケース化と軽量化展開継続		○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施					
04	積載率の向上	荷量計算の上、最大効率輸送を実施継続		○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注					

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	事前に物量を計算し高効率輸送展開を実施継続	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	車両新規購入時に目安として確認項目として設定	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	発注時に搬入時間、場所を指定	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	適量な発注推進	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	無線等により情報共有し回避ルートの指示展開	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	輸入コンテナを輸出部品用コンテナへ活用	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	待機場所の設定／巡回実施による路上停車撲滅の取組み	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	本田技研工業株式会社	事業所名	埼玉製作所小川工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
02	公共交通機関への転換の推進	期間従業員雇用時は寮から通勤バスを運行		○	○	○
(02)	送迎バス等の運行					
03	自転車への転換の推進	法改正に伴う周知促進		○	○	○
(01)	自転車の安全利用の促進					
03	自転車への転換の推進	所内駐輪場の維持管理		○	○	○
(02)	利用しやすい駐輪場の設置・維持管理					
07	エコドライブの推進	駐車場でのアイドリングストップ		○	○	○
(01)	エコドライブの啓発					

《 1 大規模荷主 》

事業者名	本田技研工業株式会社	事業所名	埼玉製作所寄居工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	輸送会社選定時にISO14001保有を入札条件として設定		○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認					

自動車地球温暖化対策実施方針

02 モーダルシフトの推進 ()	四日市港、横浜大黒埠頭間を船輸送で実施／MISSモーダルシフト パナソニック製バッテリーモーダルシフトによるCo2削減	○	○	○
03 物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ()	生販物流部製品物流室で一括管理／物流施策に依る2次輸送のCO2把握	○	○	○
04 積載率の向上 (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	荷姿設定及び荷姿改善等の取組み展開実施継続	○	○	○
04 積載率の向上 (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	内外装品リターナブルケース化と軽量化展開継続	○	○	○
04 積載率の向上 (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	荷量計算の上、最大効率輸送を実施継続	○	○	○
04 積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	事前に物量を計算し高効率輸送展開を実施継続	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	車両新規購入時に目安として確認項目として設定	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	発注時に搬入時間、場所を指定	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	適量な発注推進	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	無線等により情報共有し回避ルートの指示展開	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	輸入コンテナを輸出部品用コンテナへ活用	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	待機場所の設定／巡回実施による路上停車撲滅の取組み	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	本田技研工業株式会社	事業所名	埼玉製作所寄居工場			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
02 公共交通機関への転換の推進 (02) 送迎バス等の運行		期間従業員雇用時は寮から通勤バスを運行		○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進	法改正に伴う周知促進	○	○	○
(01) 自転車の安全利用の促進				
03 自転車への転換の推進	所内駐輪場の維持管理	○	○	○
(02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理				
07 エコドライブの推進	駐車場でのアイドリングストップ	○	○	○
(01) エコドライブの啓発				

《 1 大規模荷主 》

事業者名	本田技研工業株式会社	事業所名	和光ビル			
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置		H27	H28	H29
06 計画的な貨物輸送の推進	(02) 多頻度少量輸送の見直し	事務用品関係は総合事務サービスが一括購入し、少量輸送をしていない		○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組	()	荷捌き場、駐車場は必要以上に整備されている		○	○	○
10 その他の必要な取組	()	停車時のアイドリングストップを駐車カードに記入し、依頼している		○	○	○